

サイバーポート(物流分野Ver.2)本番リリースについて

2025年10月

■Ver.2本番環境リリース日（運用開始日）

2025年10月14日

※10月11日～13日はリリース作業のためVer.2はご利用いただけません。

※サンドボックス環境への追加リリースは10月6日（利用可能：10月7日）となります。

■移行データ取得日（Ver.1⇒Ver.2）

2025年10月6日 14:00時点

※詳細は次項をご参照ください。

➤ 新規利用申請・登録内容変更申請の対応について（Ver.1に既にご登録されている方は、Ver.2への新規利用申請は不要です。）

【以下、新規利用申請・登録内容変更を行う事業者向け】

申請時期によって対応が異なります。

- ・10月3日までの申請 ⇒Ver.1に登録されます。10月6日に移行データとして取得されるため、10月14日より利用可能です。
- ・10月4日～13日の申請 ⇒10月14日以降にVer.2へ順次登録されます。（10月4日以降の申請はすべてVer.2に登録されます。）
- ・10月14日以降の申請 ⇒Ver.2に登録されます。

（参考）利用申請：<https://www.cyber-port.net/ja/application/>

※10月4日以降の新規申請でVer.1のご利用を希望の場合は、個別にお問い合わせをお願いいたします。

（参考）問合せ：<https://www.cyber-port.net/ja/contact/>

（想定ケース）ターミナル問合せ機能の利用、危険品機能トライアル版（Ver.1サンドボックス環境）のお試し利用など

移行対象データ

- 移行対象のデータは、**マスタデータのみ**となります。
取引データ・帳票データ等のトランザクションデータは移行対象となりませんので、ご注意ください。
データのバックアップ等は各自で実施してください。※対応が難しい場合はお問合せください。
- 移行データをVer.1の本番環境から取得するタイミングは、**10月6日(月)14:00**です。
10/6(月)14:00以降に変更したデータは移行されません。以降の変更は、本番リリース後(10/14～)に実施してください。
- 移行対象の有無は以下の通りです。
移行対象外のマスタは、必要に応じて再設定をお願いいたします。

No.	資産(マスタ)	説明	移行対象
1	会社マスタ	会社情報	○
2	組織マスタ	組織情報	○
3	利用者マスタ	利用者情報	○
4	組織・利用者の紐付け	利用者の所属組織の情報	○
5	メール通知設定	利用者ごとのメール通知設定	× ※デフォルト設定: 通知なし 再設定をお願いいたします。
6	Webhook通知設定	組織ごとのWebhook通知設定(API連携利用でない方は対象外)	× ※デフォルト設定: 通知なし 再設定をお願いいたします。
7	NACCS利用者情報	会社が持つNACCS利用者ID・パスワード等の情報	× ※再設定をお願いいたします。
8	NACCS利用者の紐付け	サイバーポートの利用者IDとNo.7の利用者IDの紐付け情報	× ※再設定をお願いいたします。

- 各機能のリリース予定は以下の通りです。※2025/10/14時点

No.	機能	10月14日リリース	11月以降順次リリース	備考
1	取引	API、GUI基本すべて 付帯機能一部※	段階的にリリース	※付帯機能は次項参照
2	帳票	API、GUI基本すべて 付帯機能一部※	段階的にリリース	別紙参照 【Ver.2】帳票一覧(RW権限比較あり).pdf ※付帯機能は次項参照
3	ターミナル問合せ	全てリリース	-	問合せ先のターミナル・事業者により、運用するバージョンが異なりますのでご注意ください。※詳細は次項参照
4	NACCS連携	API一部/GUI一部	段階的にリリース	別紙参照 【Ver.2】NACCS帳票一覧.pdf
5	Colins連携	-	段階的にリリース	
6	TradeWaltz連携	-	段階的にリリース	
7	EDIFACT	-	段階的にリリース	
8	貨物追跡(ONE/MSC)	-	段階的にリリース	
9	船舶動静 (東洋信号通信)	-	段階的にリリース	

No.	付帯機能	リリース	備考
1	タイムライン(帳票更新履歴)	10月14日	
2	メッセージ		
3	既読確認		
4	添付ファイル		
5	業務プロセス(標準機能)		サイバーポートでデフォルト設定しているプロセスのみ
6	メール通知(HTML)		
7	メール通知(テキスト)	10月31日	
8	Excelプレビュー(コンテナ貨物搬入票)		
9	取引紐付け	11月以降順次	取引間の紐付け(例: Master/Houseの取引を紐づけて管理する等)
10	CSV入出力		
11	帳票テンプレート		
12	Excelプレビュー(他帳票)		
13	帳票一部		コンテナリスト、積荷目録、外航ブッキングリスト、内航ブッキングリスト
14	業務プロセス(カスタム機能)		
15	差分表示		

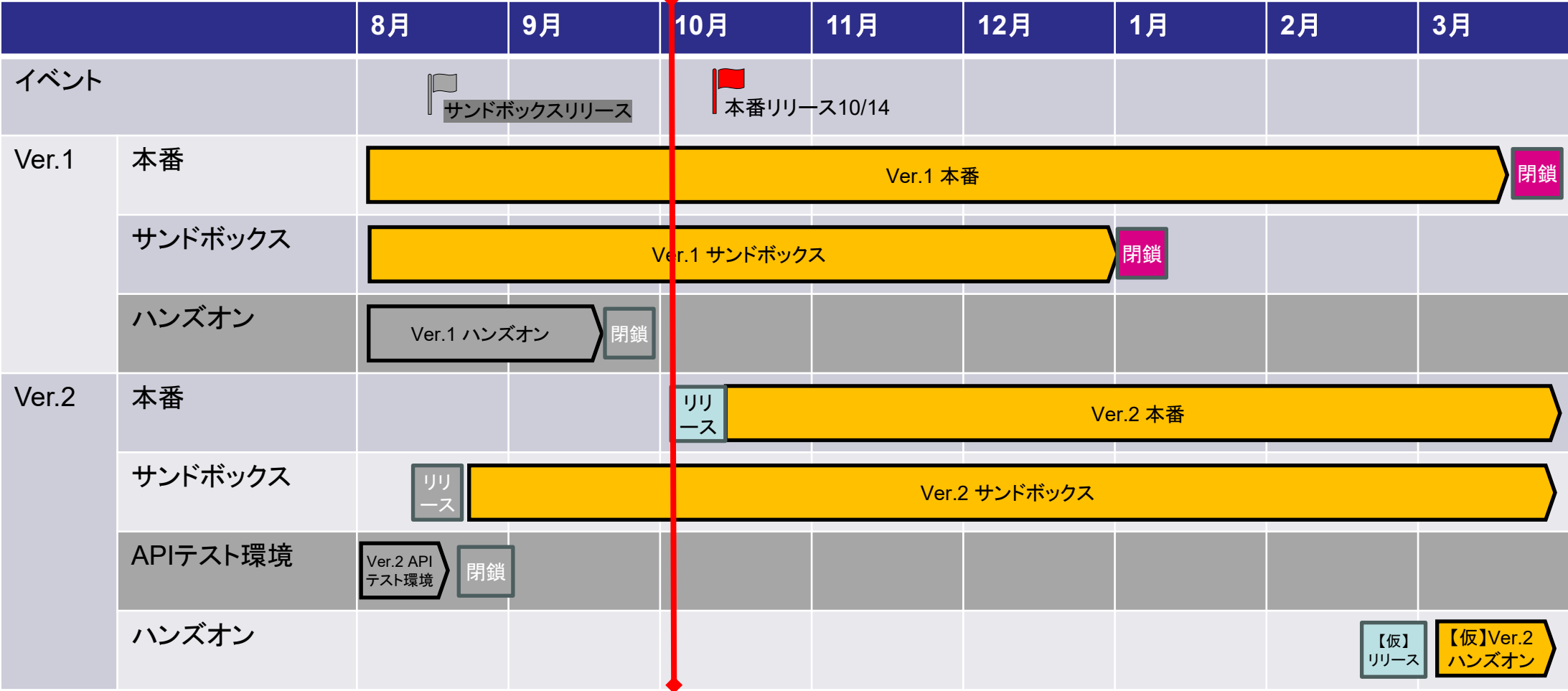
- 問合せ先のターミナル(CFS)により、サイバーポートのバージョンが異なります。
問合せ先に応じたバージョンより、お問合せください。

No.	ターミナル(CFS)	運営者	バージョン	URL
1	東京港 大井3/4号	株式会社宇徳	Ver.1	Ver.1 ログインURL https://v1.app.cyber-port.net
2	東京港 東京フレートセンター(※CFS)	株式会社宇徳	Ver.2	Ver.2 ログインURL https://v2.app.cyber-port.net
3	横浜港 本牧A-6(※CFS)	株式会社宇徳		
4	東京港 青海A4	鈴江コーポレーション株式会社		
5	横浜港 本牧BC	横浜港メガターミナル株式会社※1		

※1 横浜港メガターミナル株式会社
山九株式会社・鈴江コーポレーション株式会社・株式会社住友倉庫・東京国際埠頭株式会社・三菱倉庫株式会社

各環境のリリーススケジュール

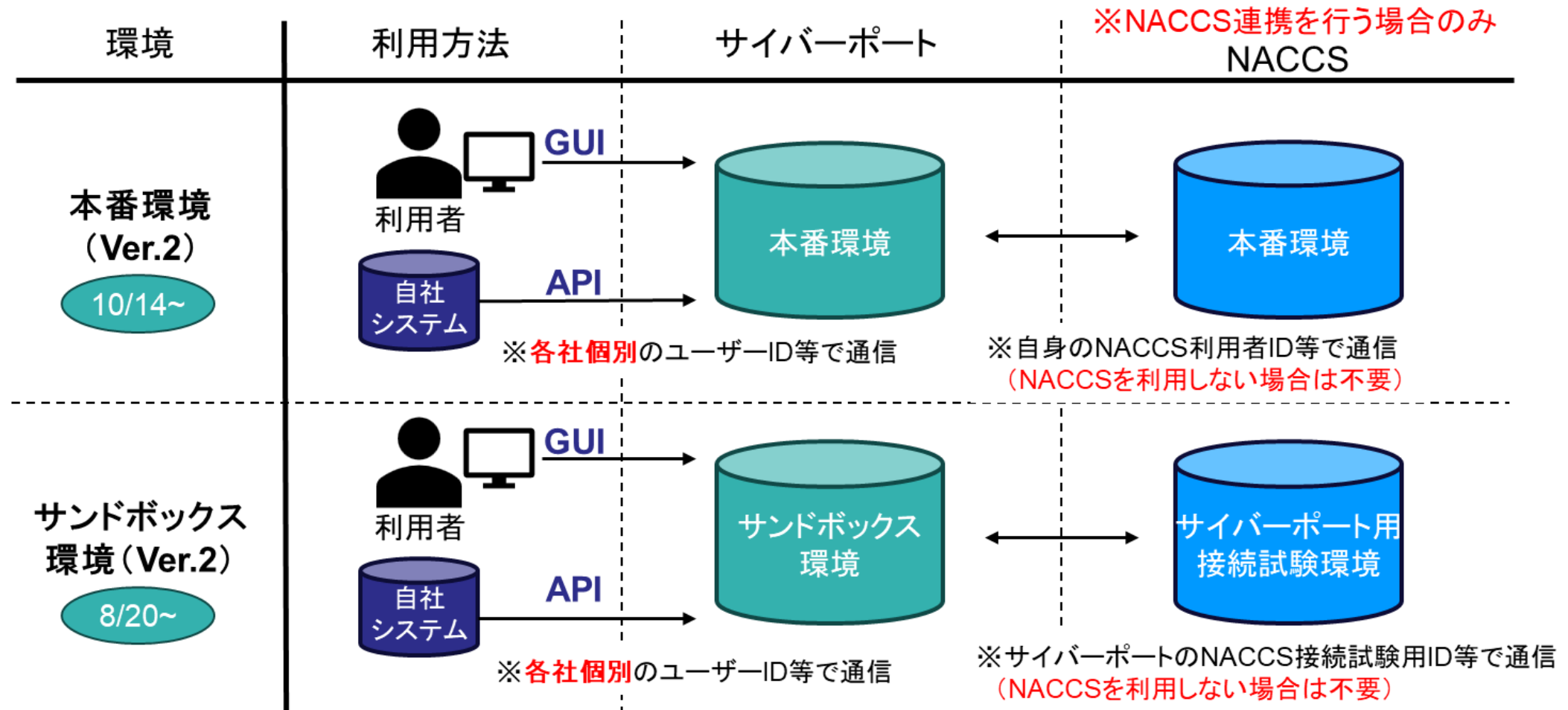
- バージョンごとに、本番環境とサンドボックス環境(=テスト環境)の2環境が存在します。
 - Ver.1とVer.2の各環境は並行稼働します。
- ただし、NACCS連携は7次NACCSになる関係でVer.1からは連携不可となります。



Ver.2の各環境の
詳細は次項参照

<補足> Ver.2における本番・サンドボックス環境のイメージ

- Ver.2における本番環境、サンドボックス環境のイメージは以下の通りです。
- ログインURLは環境ごとに異なります(次項参照)



Ver.2本番環境 接続可能日：2025/10/14(火)～

No.	項目	パラメータ	備考
1	トークンエンドポイント	Ver.1と同じ値を利用	API連携用パラメータ
2	APIスコープ	Ver.1と同じ値を利用	API連携用パラメータ
3	ベースURL	本番環境 : https://api.cyber-port.net/API/v2/ サンドボックス環境 : https://api-sandbox.cyber-port.net/API/v2/	API連携用パラメータ
4	アクセストークン要求先	Ver.1と同じ値を利用	API連携用パラメータ
5	アプリケーションID	Ver.1と同じ値を利用	API連携用パラメータ
6	クライアントID	Ver.1と同じ値を利用	API連携用パラメータ
7	クライアントシークレット	Ver.1と同じ値を利用	API連携用パラメータ
8	画面ログインURL	本番環境 : https://v2.app.cyber-port.net サンドボックス環境 : https://v2.app-sandbox.cyber-port.net	画面利用時のログインURL ※Ver.2では利用者・管理者メニューのURLが一本化されます。
9	利用者メールアドレス	Ver.1と同じ値を利用	OpenID認証時、ログイン時に利用
10	利用者パスワード	Ver.1と同じ値を利用	OpenID認証時、ログイン時に利用
11	会社ID	Ver.1と同じ値を利用	本番環境: 10/6(火)14:00に取得したデータを移行
12	組織ID	Ver.1と同じ値を利用	本番環境: 10/6(火)14:00に取得したデータを移行

<補足> 注意事項

- サンドボックス環境 (Ver.2) でのNACCS連携をご希望される際は、サイバーポートのポータルサイトにある、[お問い合わせ・ご質問](#)にて「問合せ」を選択し、Ver.2のサンドボックス環境におけるNACCS利用希望の旨をご連絡ください。運営よりご連絡いたします。
- サンドボックス環境 (Ver.2) でのNACCS連携にあたって用いるNACCS接続試験用IDは個社毎に分かれていないため、各社のデータが分離されません。そのため、他社に見られても問題ないデータのみを送信いただきますようお願いいたします。
- サンドボックス環境 (Ver.2) のうち、サイバーポートとNACCS間の接続については、利用不可の期間がございます。また、定期的にNACCS側のデータの初期化を行っています。(サイバーポート側のデータは残ります。) 具体の日には下記の通りとなります。

<Ver.2サンドボックス環境 NACCS接続に関する事項>

接続可能な時間帯	平日10:00～18:00 ※土日祝日は終日接続不可
上記のうち接続不可期間	10/23(木)まで 終日接続不可
NACCS側データ初期化実施日	※別途通知

※加えて、その他開発都合により突発的に利用不可となる場合があります。
事故的なものを除き、事前に通知します。

